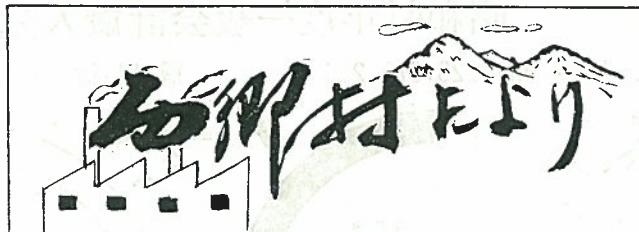


西郷村の人口及世帯数
(42.10.1現在)
世帯数 2,193
人口 10,809
男 5,334 女 5,475



発行日 昭和42年10月9日

發行所 西郷村役場
電話(磐城熊倉) 1番・2番・7番
編集發行人 企画課長 坂井周平
印刷所 ワタベ印刷所



10月10日は体育の日

第二回定例議会開かる 四十一年度決算など可決

九月二十六日、西郷村議会第二回定例会が西郷村議場に招集され、三日間の会期中、慎重審議の上、十六案件が可決されました。

その中には、昭和四十一年度の決算、昭和四十二年度補正予算、助役ほか各種委員の選任等重要案件がぎつりつまつていて時間ぎりぎりまで、白熱した審議が続きましたが、全部可決され、村づくりを更に一步前進させました。以下その概要をお知らせいたします。

一、昭和四十二年度 決算認定について

▼一般会計は次頁の図でご覧ください。
▼特別会計国民健康保険事

業勘定

才入 50,000円
才出 49,300円
差引残額 690円

翌年度繰越額 50,000円

▼人事関係

疗施設勘定

才入 8,344円
才出 8,330円
差引残額 14円

翌年度繰越額 8,344円

▼特別会計簡易水道(本管)

才入 3,300円
才出 3,300円

差引残額 なし

三、固定資産評価審査委員選任について

の同意を得まして決定いたしました。

二、教育委員会委員 の選任についての 同意

西郷村大字小田倉字豊城
四十五番地

相川 覚

明治37年11月13日生
同氏は九月三十日付で任

期満了になりましたが、村

長によつて再任され、村会

の同意を得まして決定いたしました。

五、監査委員の選任 についての同意

西郷村大字羽太字虫笠
大倉 正治

明治34年3月20日生
同氏は六月三十日付をも

つて任期満了となりました
が、村長によつて再任され、議会の同意を得て決定いたしました。

六、西郷村選挙管理委員及び補充員の選舉

西郷村選挙管理委員及び
補充員は九月三十日付をも

▼特別会計簡易水道(給水)

西郷村大字羽太字閑屋二
鈴木茂三郎
大正10年4月1日生

▼監査委員の審査意見書 を付して提出され、二十八

▼特別会計有線放送

才入 6,000円
才出 6,000円

▼助役の選任につ いての同意

同氏は九月三十日付で任
期満了になりましたが、村
長によつて再任され、村会
の同意を得て決定いたしま
した。

▼人事関係

才入 72,000円
才出 72,000円

▼監査委員の選任につ いての同意

同氏は九月三十日付をも
つて任期満了になりました
が、村長によつて再任され、
議会の同意を得て決定いたしました。

差引残額なし

ての同意

第十五回福島県青年体育文化祭に参加して

去る八月二十六、二十七日の両日、福島県連合青年会主催による祭典が会津喜多方市を中心開催され、我が西郷村青年会でも昨日一晩間に及ぶ熱戦が繰りひろげられました。

我が西郷村青年会でも昨

年の第十四回大会では優勝

という成績を残し、天籟念

仏もこの大会を通じて全国

大会に出場しております。

今年度も全国大会を目指して、ソフト、卓球の二種目に参加しましたが、惜しくも準々決勝で二種目とも敗れました。でもこの全県の五十八団体、三千余人に及

電気ガス税

金がかかるわけです。電気

料金

1キロ当電気料金
215円+(10円65銭×60kw)

【答】

電気料金
854円
税率
 $\frac{7}{100}$
電気ガス税
59円

電気料金
854円
電気ガス税
59円

支払金額
913円

59円が会社から村に電気ガス税として納められます

村税解説シリーズ(3)

【設問】

わたくしは、一

年

月

日

に

月

末

までに、

村の

収入役に

い

ます。

【答】

わたくしは、一

年

月

日

に

月

末

までに、

村の

収入役に

い

ます。

金がかかるわけです。電気

料金

1キロ当電気料金
215円+(10円65銭×60kw)

【答】

電気料金
854円
税率
 $\frac{7}{100}$
電気ガス税
59円

電気料金
854円
電気ガス税
59円

支払金額
913円

59円が会社から村に電気ガス税として納められます

採用のお知らせ

種学生を募集しています。くわしいことは、西郷村役場受付、または自衛隊福島

地方連絡部郡山募集事務所

私たちの国一日日本の平和と安全を守る、若い力の自

衛隊で、将来幹部自衛官と

して活躍してみたいと思

いませんか。

防衛庁では、いま次の各

種学生を募集しています。

道に歩道が

事故防止に一役

新国道が

中筋での

は、続発しています。村で

も地元でも真剣にその対策

原中地内の国

事務所

が

は

しかし、横断のための危

険はこれによつて少しも減

りませんので、小田倉小学

校前に横断歩道橋を設置し

てもらうよう陳情していま

す。又歩道を更に延長して

大清水の方まで行くよう計

画中とのことです。

○自転車や50ccバイクでの

二人乗りは絶対にやめよ

う。

○過労運転、居眠り運転を

やめよう。

○制限速度を守ろう。

○酒飲み運転は絶対にやめよう。

○届け出るようにしよう。

○交通事故が起きたらすぐ

届け出るようにしよう。

○歩行者の通行はぐんと安全になります。

○車道との間にガードレールも施設されます。これ

ができますと、通学児童をはじめ歩行者の通行はぐんと安全になります。

しかし、横断のための危

険はこれによつて少しも減

りませんので、小田倉小学

校前に横断歩道橋を設置し

てもらうよう陳情していま

す。又歩道を更に延長して

大清水の方まで行くよう計

画中とのことです。

○自転車や50ccバイクでの

二人乗りは絶対にやめよ

う。

○過労運転、居眠り運転を

やめよう。

○制限速度を守ろう。

○酒飲み運転は絶対にやめよう。

○自転車や50ccバイクでの

二人乗りは絶対にやめよ

う。

○過労運転、居眠り運転を

やめよう。

○自転車や50ccバイクでの

二人乗りは絶対にやめよ

う。

○過労運転、居眠り運転を

やめよう。

種別	応募資格	受付期間
防衛大学校学生	(十八才一二十才)	九・一一〇・二五
航空学生	(十八才一十九才)	九三〇番)
看護学生	(十八才一二十才)	同
自衛隊生徒	(十五才一十六才)	右
中卒(見込含む)	九・一一一・二〇	右

